

**令和2年度
中国四国農政局事後評価技術検討会（第3回）**

議 事 録

事務局

ただ今から令和2年度中国四国農政局事後評価技術検討会（第3回）を開催します。

本技術検討会は、「原則公開」とされていることから、6月29日に、本日開催する旨をプレスリリースするとともに、当局ホームページにも掲載したところですが、取材等の申込みはありませんでした。

開催に当たりまして、国営等事業管理委員会委員長の長野参事官より挨拶申し上げます。

長野参事官

委員の皆様におかれましては、前回に引き続き、国営事業の事後評価に係る第3回技術検討会にご出席を賜りましてありがとうございます。

本日は、7月7日及び8月6日に開催しました第1回及び第2回技術検討会において、委員の皆様からいただいたご意見等を踏まえて見直しを行った「事後評価結果（案）」について、ご確認・ご指導をいただくとともに、「技術検討会としてのご意見」を取りまとめたいただきたいと考えております。

今回取りまとめた事後評価結果につきましては、本日の技術検討会でいただいたご意見等を反映し、9月上旬に本省農村振興局長あてに農政局長名で提出し、省内手続を経た上で9月末に本省及び農政局のホームページ上で公表する予定となっております。

なお、今回の委員について、通常であれば農村振興部の各課長が入るところですが、コロナウイルスの関係で直接関係する部署に限った出席とさせて頂いております。今年度につきましてはいろいろと制限がある中ではありますが、委員の皆様から忌憚の無いご意見をいただきまして、より適正な事後評価結果の取りまとめを行っていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局

～技術検討会委員5名の紹介、配布資料の確認～

事務局

それでは、前回に引き続き、諸泉委員長に議事の進行をお願いいたします。

諸泉委員長

諸泉です。それでは前回に引き続き私が委員長を務めさせていただきます。この度の技術検討会の議事につきましては、技術検討会委員の方々、関係者の皆様の協力を得ながら進めてい

きたいと思いますので、よろしくお願いします。

さて、それでは早速ですが、議事次第1（1）の国営干拓事業「中海地区」の評価結果書案の検討について事務局より説明をお願いします。

事務局

～資料説明～

諸泉委員長

前回の意見を踏まえて修正した内容について説明頂きましたが、ご意見はありませんか。あるいは評価結果書案等について前回指摘し忘れたことはございませんか。

保永委員

費用対効果の0.52については、参考値は含まれていないと思いますが、これはどのような形で公表されるのでしょうか。中海干拓を予定どおり実施していた方が良かったのではないかなど、0.52の数字がいろいろなとらえ方をされるのではないかということが危惧されます。

社会情勢を踏まえて、事業を中止するなど柔軟な対応をしてきたという中で、干拓地ではありませんが、道路がつながって大根島の価値を残したというところが、地元に住むものとしては一番の評価なのかなと思っています。

事務局

費用対効果分析については、事業の効用に関する説明資料のとおり、事業に係った費用と作物生産効果などの効果を積み上げた結果、0.52になったということです。

保永委員のご指摘のとおり、社会情勢を踏まえて、事業を中止するなどの費用も含まれており、数値的には厳しい結果となっています。

諸泉委員長

「たれば」で言ってもしょうがないのですが、淡水化が中止になった時点で、既に作った施設を撤去などしなかったら、0.52はもう少し上がるのではないのでしょうか。今回の総費用には撤去費用も含まれていますよね。

事務局

今回の総費用の中には一部撤去費用も含まれています。

武山委員

諸泉委員からのご意見であった撤去に関する費用がない場合の費用対効果も本来算定すべきだったのではないかと思います。これは特に今から修正して欲しいということではございません。

諸泉委員長

こういうのは参考値で算定していたりはするのでしょうか？

事務局

いろいろなケースを検討し、参考値も含めた場合の試算はしています。ただし、通常とは異なる算定であるので、前提条件をきちんと説明した上で、こういった条件であれば費用対効果はいくらになるといった結果は、今後、必要に応じて対外的な説明を行うことはあり得ると思います。

諸泉委員長

この他、質問意見等はございませんか？それでは、他に意見が無いようですから、冒頭、事務局から説明がありましたとおり、議事次第（３）の技術検討会により意見の取りまとめを行いますので、しばらく時間を頂戴したいと思います。議事の再開については、約１時間後の14時30～40分を予定しておりますので、よろしくお願いします。

～「技術検討会の意見」取りまとめ～

諸泉委員長

それでは、議事を再開します。議事（４）の技術検討会の意見提示について、技術検討会の意見を読み上げて提示いたします。

～「技術検討会の意見」読み上げ～

諸泉委員長

それでは、議事（５）のその他について、説明願います。

事務局

本日の結果を踏まえて、評価書を整理し、９月末の公表に向けて、本省に報告をします。また、本日の議事録についても委員の皆様を確認頂いた後に公表をする予定です。

諸泉委員長

それでは、本日予定をしていました議事については、全て終了しましたので、議事進行を事務局にお返しします。

事務局

諸泉委員長大変お疲れ様でした。

それでは、これにて「中海地区」に係る事後評価技術検討会を閉会させていただきます。ここで5分程度の休憩を挟みまして、15時より「道前道後平野地区」の技術検討会を開催しますので、それまでに席にお戻りください。

(参考) 中国四国農政局事後評価技術検討会の概要

1 日 時

令和2年8月25日(火) 13:00～14:50

2 場 所

中国四国農政局10階会議室A B

3 出席者

【中国四国農政局事後評価技術検討会】

武 山 絵 美	国立大学法人愛媛大学大学院農学研究科 教授
佃 俊 子	東讃地区生活研究グループ連絡協議会 会長
中 田 和 義	国立大学法人岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授
諸 泉 利 嗣	国立大学法人岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授
保 永 展 利	国立大学法人島根大学学術研究院農生命科学系 准教授

【中国四国農政局国営等事業管理委員会】

長 野 誠 司	地方参事官(各省調整)
中 村 克 治	農村振興部 土地改良管理課長
宮 川 誠	農村振興部 農地整備課長
實 井 正 樹	中国土地改良調査管理事務所長

【事務局等】

中 谷 勝 巳	中国土地改良調査管理事務所 調査課長
津 島 良 子	中国土地改良調査管理事務所 調査課 事業評価係長
浅 野 弘 幸	農村振興部 土地改良管理課 農政調整官

4 提出資料

- ・議事次第
- ・出席者名簿
- ・資料1 第1回技術検討会の修正意見
- ・資料2-1 国営干拓事業「中海地区」事後評価結果書(案)
- ・資料2-2 国営干拓事業「中海地区」事後評価結果基礎資料(案)
- ・資料2-3 国営干拓事業「中海地区」事業の効用に関する説明資料(案)
- ・参考資料